

## 米価下落対策特別委員会設置

稲作農家に対する支援策を協議 9月10日

### 発議第2号（議員発議） つがる市米価下落対策特別委員会設置に関する件

令和3年産米生産者概算金が大幅な引き下げとなることを受け、稲作農家にとって生産努力の限界を超えた大幅な減収が見込まれ、基幹産業である本市農業の存続の危機が迫っている。これらの状況に迅速に対応するため、収入減少が見込まれる稲作農家の支援策の検討・協議を目的に全議員で構成する米価下落対策特別委員会を設置する。

|      |                    |
|------|--------------------|
| 委員長  | きむら よしひろ<br>木村 良博  |
| 副委員長 | たかはし さくぞう<br>高橋 作藏 |



生産意欲の低下を防ぐ支援策が求められます

## 市に支援策を要望

米価下落対策特別委員会 9月17日

米価下落対策特別委員会において、稲作農家に対する具体的な支援策について検討・協議した結果をまとめ、10aあたり5,000円以上の支援を求める要望書を市長に提出しました。

要望に対し、倉光弘昭市長からは市内の稲作農家につがる口マンとまっしぐらの主食用米作付面積10aあたり5,800円を支援すると回答がありました。

農林水産省の調査によると、本県の米の生産経費は10aあたり9万1,582円で、生産者概算金を10俵で試算するとまっしぐらで8万円となり、1万1,582円の赤字となるため、市は赤字額の2分の1にあたる5,800円を補助することにしました。

市長部局の迅速な対応に感謝しつつ、今後も市民にとって必要な政策が講じられるよう市議会として取り組んでまいります。

交付対象者は2,185人で、予算総額3億2,222万円を  
9月27日、市長専決処分により補正



要望書手交



活発な意見交換が行われました

## 高校生 議場見学

五所川原農林高等学校 企業見学会 10月14日

五所川原農林高等学校1年生が議場を見学しました。

これは授業の一環として行っているもので、生徒たちは議会議務局職員から議会の概要説明を受けた後、議長席、議員席、理事者席など、席に着き、マイクに向かって発言するなど議会を体験しました。



議長席がモニターに映り、笑顔になる生徒たち